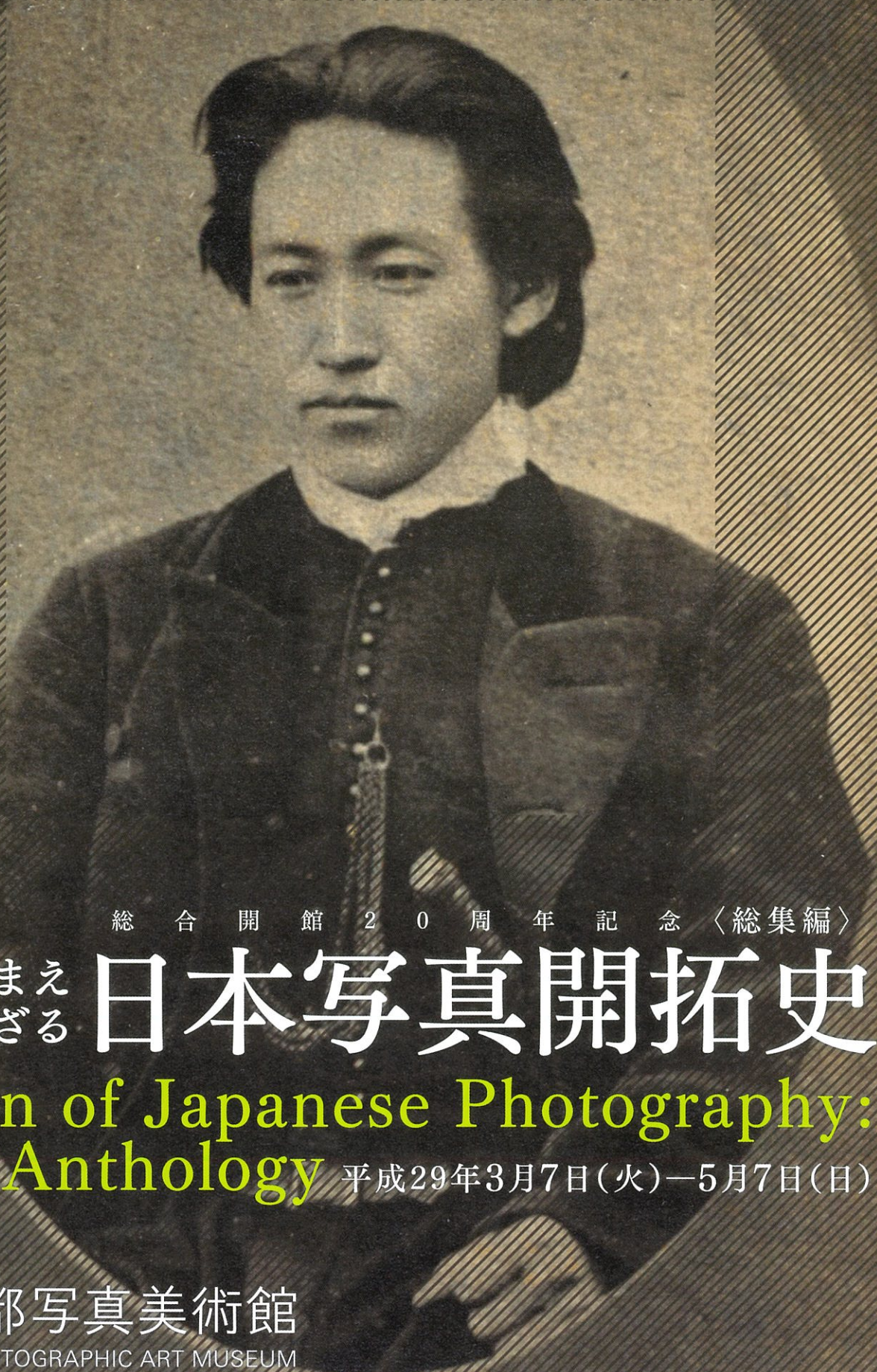


TOP MUSEUM



総合開館20周年記念〈総集編〉

夜明けまでも
知られざる

日本写真開拓史

Dawn of Japanese Photography:
The Anthology 平成29年3月7日(火)―5月7日(日)

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

◎ 愛宕山からの幕末風景を背景に写真を撮ろう！ 展覧会限定撮影ブースが登場します。



フェリーチェ・ベアト《愛宕山から見た江戸のパノラマ》文久3-元治元年頃 鶏卵紙4枚構成 東京都写真美術館

東京都写真美術館では、日本全国の美術館、博物館、資料館等の公開機関を有する施設が管理する幕末～明治期の写真・資料を調査し、体系化する試みである「知られざる日本写真開拓史」シリーズを締めくくる「総集編」を開催します。

幕末の開国と時を同じくして、日本にもたらされた写真。

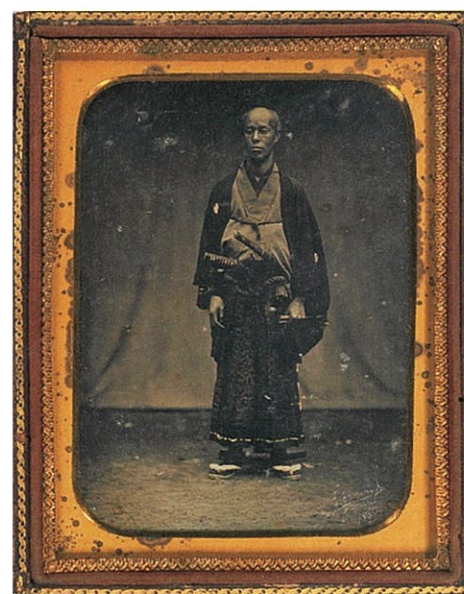
芸術作品に用いられる、つまり、《夜明け》となる以前の写真は、どのようなものだったのか。それらに作品性は宿るのか。そして、江戸時代末期において西洋技術の象徴であった《写真》は、どのように日本に受容され、発展し普及したのか…。

江戸時代末期、《写真》は西洋技術の象徴でした。横浜や長崎などに居留地ができ、訪日する外国人写真師との関わりから、江戸の鶴岡玉川や開港地の上野彦馬・下岡蓮杖など、日本人の写真師が現れます。そして、西洋的近代化へ向かう時代の趨勢とともに、さらに次の世代へと伝承されます。

本展では、平成18年(2006)年から隔年で4回にわたって開催していた各地方編の総まとめとして、現存する貴重なオリジナルの写真作品・資料を〈であい〉〈まなび〉〈ひろがり〉三部構成で展覧します。出品作品および資料は、国指定重要文化財の写真作品をはじめ、当館収蔵作品および協力機関である日本大学芸術学部の収蔵作品のほか、日本全国の公開機関を持つ施設へ収蔵調査によって選ばれた優品群です。イメージではなく《物》として存在するオリジナルとともに、台紙裏面のデザインを鑑賞できる立体的な展示や写真帖の全内容を投影展示するほか、写真に関わる版画、写真機材、書簡などを一堂に会して紹介します。

本展は、初期写真の文化を直截に感じられる稀有な機会であるとともに、幕末から明治の写真史を再考証する新たな起点となる試みとして10年にわたる展覧会シリーズの集大成となる展覧会です。

表紙：田本研造 《箱館市中取締 裁判局頭取 土方歳三》(部分)
ゼラチン・シルバー・プリント(後年のプリント) 明治2年 函館市中央図書館



エリファレット・ブラウン・ジュニア《田中光儀像》嘉永7年
ダゲレオタイプ 個人蔵・東京都写真美術館管理



(山内家写場)《(松平忠礼の妻、豊子像)》明治8-13年頃
アンプロタイプ 東京都写真美術館



宮内幸太郎《(明治三陸津波写真)》『中島待乳写真台帳』より 明治29年 鶏卵紙
石黒敬章・(一財)日本カメラ財団



制作者不詳《飛鳥神社矢大臣門崩壊之真景》明治27年
鶏卵紙 本間美術館



鈴木真一《(子供の武将)》明治時代中期 鶏卵紙に手彩色
後藤新平記念館



上野彦馬《(上野八重子像)》明治35年頃
ゼラチン・シルバー・プリント 長崎歴史文化博物館

総合開館20周年記念
夜明けまえ 知られざる日本写真開拓史〈総集編〉
Dawn of Japanese Photography: The Anthology
平成29年3月7日(火)～5月7日(日)

主催：東京都 東京都写真美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
協賛：ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網
協力：日本大学芸術学部、一般財団法人日本カメラ財団

会場：東京都写真美術館 3階展示室
休館日：毎週月曜日(ただし、3月20日[月・祝]は開館し、3月21日[火]は休館。
5月1日[月]は開館)

観覧料：一般=700(560)円/学生=600(480)円/中高生・65歳以上=500(400)円

* ()内は20名以上の団体料金。小学生以下および都内在住・在学の中学生、
障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。第3水曜日は65歳以上無料

※会期中、一部作品およびアルバムページの展示替を行います。

第一期 3月7日(火)～3月20日(月・祝)
第二期 3月22日(水)～4月9日(日)
第三期 4月11日(火)～4月23日(日)
第四期 4月25日(火)～5月7日(日)

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

TEL.03-3280-0099 www.topmuseum.jp

International Symposium: Photography in Bakumatsu Japan

初期写真 国際シンポジウム

幕末



江戸最後の20年と写真
高橋則英
日本大学芸術学部教授



横須賀写真:
エミール・ド・モンゴルフィエの
日本(1866-1873)
Yokosuka Shashin:
Émile de Montgolfier
in Japan (1866-1873)
クリスチャン・ポラック
明治大学政治経済学部客員教授



プロイセンドイツが観た
幕末日本—1860-61年の
オイレンブルグ遠征団が
残した写真
Under Eagle Eyes:
Photographs from the Prussian
Expedition to Japan, 1860-61
セバステアーン・ドブソン
初期写真研究者



光をもたらした人々:
宣教師と19世紀日本の写真
Bringers of the Light:
Western Missionaries and
Photography in
Nineteenth-Century Japan
ルーク・ガートラン
セント・アンドリューズ大学准教授



幕末の写真表現性について—外国人写真家
が見た日本と台湾

范如苑
国立台南大学
動画媒体設計研究所
助理教授



幕末のスイス人写真師:
開港期に関するピエール・
ジョセフ・ロシエの新発見
A Swiss Photographer in
Bakumatsu Japan:
New Discoveries on
Pierre Joseph Rossier, 1859-1860
フィリップ・ダレス
チューリッヒ大学研究員

【登壇予定者（敬称略・登壇順）】

|主 催| 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館
|協 力| 日本大学芸術学部
|開催日時| 3月26日(日)15:00-18:00 同時英語通訳付き
|場 所| 東京都写真美術館 1階ホール
|定 員| 190名(整理券番号順入場/自由席)
|入 場 料| 無料(知られざる日本写真開拓史展チケットをご持参の方に限りです)
|整理券配布方法| 当日10:00より1階ホール受付にて入場整理券を配布します。
※知られざる日本写真開拓史展チケットをご呈示の上、入場整理券をお受け取り下さい。
司会：三井圭司（東京都写真美術館学芸員）

写真開拓史講座 初期写真を巡る講演会

4月1日(土)「“写真”と“文献”資料から読み解く写真史」
谷昭佳(史料編纂所史料保存技術室[写真]技術専門職員)

4月8日(土)「初期写真を見ることについて」
三井圭司(東京都写真美術館学芸員)

4月15日(土)「初期写真をめぐる定着されたものたちの話」
鳥海早喜(日本大学芸術学部専任講師)

会 場: 東京都写真美術館 1階スタジオ

時 間: 各日とも15:00 - 17:00

定 員: 50名(自由席)

受講料: 無料(知られざる日本写真開拓史展チケットをご持参の方に限りです)

※各回の当日10:00より1階総合受付にて受講整理券を配布します。

※知られざる日本写真開拓史展チケットをご呈示の上、整理券をお受け取り下さい。

古典技法ワークショップ

鶏卵紙プリントワークショップ

Aコース 4月22日(土) 13:00 - 17:00

Bコース 4月23日(日) 13:00 - 17:00

講師: エバレット・ブラウン(元epa通信社日本支局長 / ブラウンズフィールド代表)
鶏卵紙の制作プロセスを体験するワークショップです。有料、事前申込制、
先着順。詳しくはホームページ(<http://www.topmuseum.jp>)を
ご覧ください。

English Gallery Talk

On Friday, April 14 from 6 pm and Thursday, April 13 from 4 pm,
Japan Times writer Alice Gordenker will guide visitors
through the exhibition. Tours are in English and last about an hour.
Free with museum admission; no reservations required.

ギャラリートーク

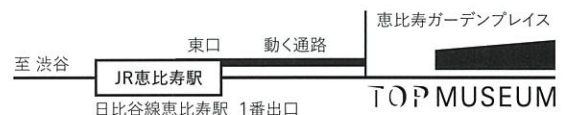
会期中第1・3・5金曜日14:00より担当学芸員による展示解説を行います。

5月3日(水・祝)、4日(木・祝)、6日(土)、7日(日)は

14:00よりゴールデンウィーク特別ギャラリートークを行います。

展覧会チケットをお持ちの上、3階展示室入口にお集まりください。

※事業はやむを得ない事情で変更することがございます。あらかじめご了承ください。



JR 恵比寿駅東口徒歩約7分、東京メトロ日比谷線 恵比寿駅徒歩約10分

※当館には専用の駐車場がございません。公共交通機関をご利用いただくか、
お車で越しの場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
TEL.03-3280-0099 www.topmuseum.jp